

プ ロ グ ラ ム

1. 詩舞二題・剣舞一題

企画・構成 祥刀流祥煌館

- (1) 「月夜禁垣外を歩す」 御所のお庭の方から秋風に木屋の香りが漂ってくる。承明門外の月は画のように明るく、霜が降りたようである。清涼殿の方角から「霓裳羽衣曲（げいしょうういのきょく）」が聞こえてきたが天子の御盃を賜っているのは誰であろうか。 詩舞：渡辺祥倅
- (2) 「ひさかたの」 空の日の光が、こんなに長閑（のどか）な春の日に、あゝなんとそわそわと桜の花は散ることよ……。と作者の心の感動が感じ取られる。 詩舞：林 祥援
- (3) 「京都東山」 山波一面雲がかかって霞んで見え、雨風に晒されている。天の中を敗れた笠をさし、粗末な着物をまとっての墓を参拝したが、涙があふれ、わが身に沁みだ。 剣舞：寺崎祥混

2. 構成吟「移りゆく季節の詩情」

企画・演出 岳心流上毛岳心会

昔も今も、世の中の変わりようは驚く程早く、人々は、その変化に順応して日々を過ごしてまいりました。そんな営みの中にも、自然と共に一時（ひととき）を楽しみ、心に和みを持って過ごすことも、長い人生には必要ではないかと……。

- (1) 和歌「濁りなき」 (2) 和歌「春の園」 (3) 漢詩「夏の川」 (4) 俳句「行水の」
- (5) 新体詩「月光」 (6) 新体詩「やしの実」

3. 詩舞二題

企画・構成 心彰流詩舞扇彰会

- (1) 「菊花」 霜が降りた寒気の中に、なお美しく咲いている菊を詠じた詩。 舞：萩原琴康 大矢琴涼
- (2) 「夜墨水を下る」 隅田川に映る月に龍を重ね、さわやかな秋を詠じた詩。 舞：小暮啓麗 白川節童

4. ふれあい体験・幼少青年

- (1) ふれあい剣舞教室（成年） 担当：心彰流剣舞剣彰会

① 「古城」

近藤和子 鳥海けさみ 女屋洋子 町田洋子 藤井美賀子 藤井泰之

- (2) ふれあい詩吟教室（少年） 担当：岳心流上毛岳心会

① 「春夜洛城に笛を聞く」 下 あかり 下 美月 飯塚詩月

- (3) 幼少年

- ① 剣舞「家兄に寄せて志を言う」 塚越友紀（至心流剣詩舞前橋支部）
- ② 詩舞 短歌「ふるさとの」 高橋明莉（至心流剣詩舞前橋支部）
- ③ 剣舞「日本刀」 片野了太（祥刀流祥煌館）
- ④ 剣舞「白虎隊」 中嶋大凱 高橋大地 赤石悠希（心彰流剣舞扇彰会）

5. 吟詠六題

企画・演出 心彰流愛吟詩道会

当流派では来年度の三十五周年記念大会に向けて、構想・準備が進められております。プレ大会と位置づけられた11月の大会より、六題を披露いたします。

- (1) 律詩前半「月夜荒城の曲を聞く」作：水野豊州
- (2) 絶句「不識庵機山を撃つ凶に題す」作：頼山陽

- (3) 絶句「稲叢懐古」作：太宰春台
- (4) 絶句「静夜思」作：李白
- (5) 絶句「春日山懐古」作：大概磐溪
- (6) 絶句「九月十三夜陣中の作」作：上杉謙信

6. 剣舞三題

企画・演出 心彰流剣舞剣彰会

- (1) 「不識庵機山を撃つ凶に題す」 詩吟と言えは鞭声粛々、鞭声粛々と言えは詩吟と言われる程有名な頼山陽の川中島の戦いを讀んだ詩。
- (2) 「九段の桜」 国のため、戦い死んでいった若き英霊たちの至誠を称え、満開の桜と共に詠んだ詩です。
- (3) 「将に東遊せんとして壁に題す」 男兒たるもの、いったん志を立てて郷里を離れるからには、学問が大成しない限り二度と戻らない覚悟である。きちんとした墓地に埋葬されようなどと言う考えは、とうに捨てていと詠っている。

7. 詩舞二題

企画・演出 翠扇流翠扇会

- (1) 「漢江」 漢水の辺りに立ち、夕暮れの春景色を眺めながら、胸にわき起こる感慨を詠った歌です。 舞：石坂攝扇
- (2) 「山中の月」 山中のまぼろな林を照らしている月を愛すると詠い、また、自分の心とは同じでこの清らかな夜を尋ね合おうと述べた詩。 舞：樋沢芳扇

8. 剣舞二題

企画・演出 至心流剣詩舞前橋支部

- (1) 「富嶽」 雄大な霊峰富士は、土地も霊妙、人物も傑出している。わが神州をよく象徴している、との信念を詠じている。
- (2) 「中庸」 この詩は、これらの徒に対して中庸を守り、誠の一字をもって万事を貫くべきことを教えている。

9. 構成吟「秋を詠う」

企画・演出 群馬吟道会

今年の夏は35℃を超える猛暑日が続きましたが、山々はそろそろ冬支度。黄色や赤へと色づき始めます。

- (1) 「秋来ぬと」 作：藤原敏行
- (2) 「秋思」 作：劉禹錫
- (3) 「秋のかなしみ」 作：八木重吉
- (4) 「菊花」 作：白居易

10. 華麗なる吟と舞

- (1) 岳心流上毛岳心会 歌謡吟「西郷隆盛」 倉持聖心
- (2) 心彰流詩舞扇彰会 詩舞「雨の田原坂」 前島麗洲
- (3) 心彰流愛吟詩道会 歌謡吟「伝えて行きたい母心」 石原心霧
- (4) 翠扇流翠扇会 詩舞「本能寺」 石坂攝扇
- (5) 祥刀流祥煌館 剣舞「武田節」 林 祥琥
- (6) 心彰流剣舞剣彰会 剣舞「白雲の城」 茂木彰寛
- (7) 心彰流愛吟詩道会 歌謡吟「風雪流れ旅」 武藤心鴛
- (8) 至心流剣詩舞前橋支部 剣舞「中庸」 高橋清洲
- (9) 群馬吟道会 民謡吟「田原坂」 高山龍聖

11. 大合吟「富士山」